科 目
 公共
 普通科必修

 名
 1年次·2単位

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動目標を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

位置 3年次の「政治・経済」、「倫理」につながるだけではなく、社会的な見方や考え方を日常の場面でも利用 づけ できるようになる事が必要です

## ■使用する教材

- ・教科書 高等学校 新公共 (第一学習社)
- ・副教材 クローズアップ 公共 2023(第一学習社)
- ・自作プリント ほか

## ■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

本時の説明 教科書の確認

問いの提示 問いに対する解答をグループで考察 解答をグループごとに発表・解説

## ■学習する単元とおおよその時期

- ・公共の扉(公共的な空間をつくる私たち 生命倫理、自立した主体となること)【4~5月】
- ・自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち(法的・政治的・経済的な主体となる私たち、 $【6\sim2$ 月】
- ・持続可能な社会づくりの主体となる私たち【3月】

解答の説明

## ■観点別評価について

観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	A	現代の諸課題を捉え考察し、選	現実社会の諸課題の解決に向	よりよい社会の実現を視野に、	
評価基準		択・判断するための手掛かりと	けて、選択・判断の手掛かりと	国家及び社会の担い手として、	
		なる概念や理論について理解	なる考え方や公共的な空間に	現代の諸課題を主体的に解決	
		するとともに、諸資料から、倫	おける基本的原理を活用して、	しようとしている。	
		理的主体などとして活動する	事実を基に多面的・多角的に考		
		ために必要となる情報を適切	察し公正に判断したり、合意形		
		かつ効果的に調べまとめてい	成や社会参画を視野に入れな		
		る。	がら構想したことを議論した		
			りしている。		
		現代の諸課題を捉え考察し、諸	現実社会の諸課題の解決に向	社会の実現を視野に、国家及び	
		資料から活動するために必要	けて、基本的原理を活用して多	社会の担い手として現代の諸	
		となる情報を効果的に調べま	面的・多角的に考察し公正に判	課題を解決しようとしている。	
	В	とめている。	断したり、構想したことを議論		
			したりしている。		
	C	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない	
評価の		定期考査、	定期考査、	授業中の参加態度	
場面			レポート(個人・グループ)	課題の提出状況	